

例1) 初回作成時の状態(築山組回覧ルートA)

湘防災様式 1-(台谷1版)

情報記録用紙

区画		世帯			日		時		分		確認記録	
番号	世帯主名	救助必要性*1			家族の安否確認		避難所へ避難		住居損壊 *2			
		不明	有	無	家族人数	未確認人数	する	しない	有	無		
T1A-010	築山 太郎											
T1A-020	築山 次郎											
T1A-030	阿部 晋一											
...	...											
...	...											
...	...											
...	...											
...	...											
...	...											
合計											大	中

①番号  
「組番号」「回覧ルート番号」-「回覧ルート内番号」で表記する。  
・組番号:谷1組(Y1)、谷2組(Y2)、台組(D1)、築山組(T1)  
・回覧ルート番号:1ケタのアルファベット(A、B、C、D、...)  
・回覧ルート内番号:3桁の数字で下一桁は使用しない  
例1) 築山、回覧ルートA⇒T1A-010、T1A-020、T1A-030、...

②世帯主名  
回覧ルートに応じて世帯主名を事前に記載する。  
※救助必要性以降は地震発生時に記入する。

\*1「救助必要性」の欄：不明は 一時避難場所で避難報告の無い家族  
\*2「住居損壊」の欄: 有の場合 大(全壊=居住不可) 中(半壊=居住不可) 小(一部損壊=居住可) で記入  
(世帯主名欄は平常時に記入しておき保管してください)

例2) 加入者ありによる台帳の更新(台組回覧ルートB)

番号	世帯主名	救助必要性*1			家族の安否確認		避難所へ避難		住居損壊 *2	
		不明	有	無	家族人数	未確認人数	する	しない	有	無
D1B-010	谷山 一郎									無
D1B-015	北島 三郎									
D1B-020	谷山 次郎									

転居などにより町内会に加入された場合は、下一桁を追加し、前後の番号は変更しない。

例3) 退会による台帳の更新(谷2組回覧ルートD)

番号	世帯主名	救助必要性*1			家族の安否確認		避難所へ避難		住居損壊 *2	
		不明	有	無	家族人数	未確認人数	する	しない	有	無
Y2D-010	谷村 太郎									
Y2D-020	谷村 一郎									
Y2D-030	谷村 五郎									

転居などにより町内会を抜けた場合は、取り消し線で削除し、前後の番号は変更しない。